

資源のみち部門

こうべバイオガスの自動車燃料への活用

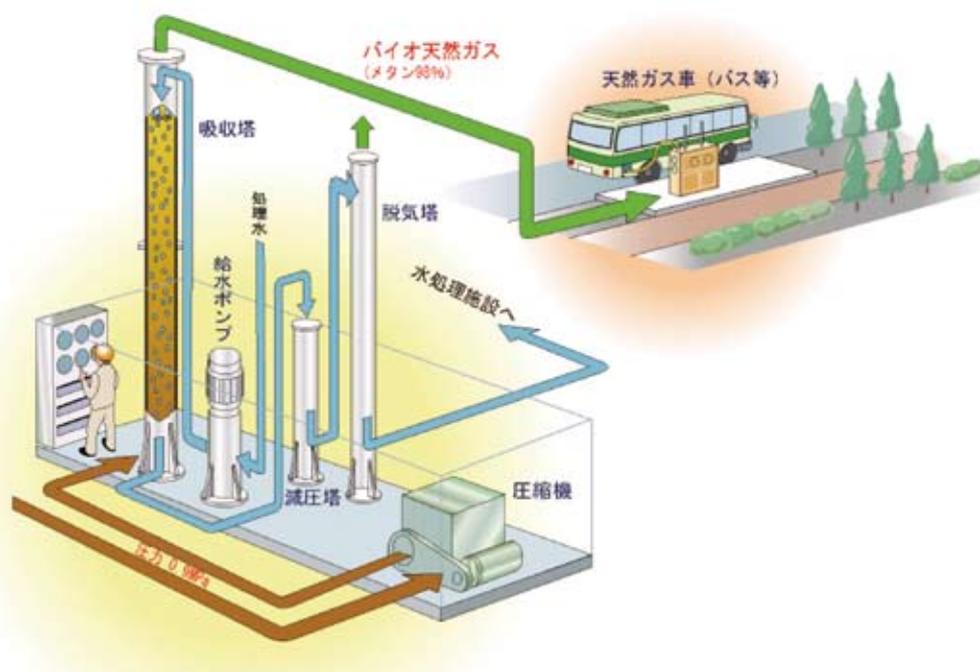
兵庫県神戸市



バイオガスを補給する市バス



バイオ天然ガス精製設備



消化ガスのバイオ天然ガス化技術

神戸市では、下水の処理過程で発生する消化ガスは、従来から処理場内のボイラーや空調の燃料に使用し、残りの約5割については余剰ガスとして焼却していました。消化ガスの更なる有効利用について検討を行った結果、都市ガスとほぼ同等の品質で天然ガス自動車の燃料として活用できる、メタン濃度約98%の「こうべバイオガス」の精製に成功しました。「こうべバイオガス」の精製設備は、東灘処理場において平成18・19年度の2カ年で建設工事を行い、平成20年4月から日本で初めて自動車燃料への供給を本格的に開始しました。1日に2,000m³（大型市バス40台分に相当）の自動車燃料を供給することが可能です。